製造間接費 第6問 問題

八幡工業では、実際原価計算を行っている。次の資料にもとづき、製造間接費勘定と仕掛品勘定の()内に適当な金額を記入しなさい。ただし、素材消費額はすべて直接材料費、直接工賃金消費額はすべて直接労務費である。また、製造間接費は直接作業時間基準を用いて予定配賦している。年間予定直接作業時間は36,000時間、年間製造間接費予算は288,000千円である。

(資料)

1. 素 材 ; 月初有高 1,200 千円、当月仕入高 25,400 千円、月末有高 1,000 千円

2. 仕 掛 品 ; 月初有高 3,800 千円、月末有高 4,000 千円

3. 直接工賃金 ; 月初未払額 4,800 千円、当月支払額 13,500 千円、月末未払額 5,200 千円

4. 実際直接作業時間 ; 3,200 時間

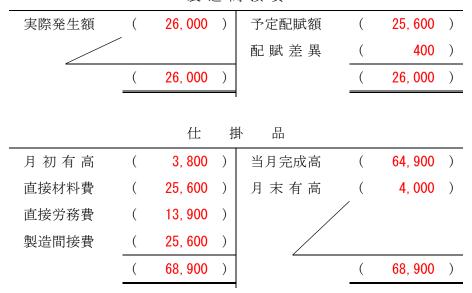
5. 製造間接費配賦差異 ; 400 千円 (借方差異)

(単位:千円) 製造間接費) 実際発生額 予定配賦額 (配賦差異 (() 仕 掛 品) 月初有高 (当月完成高 () 直接材料費 () 月末有高 直接労務費) (製造間接費) () ()

製造間接費 第6問 模範解答

(単位:千円)

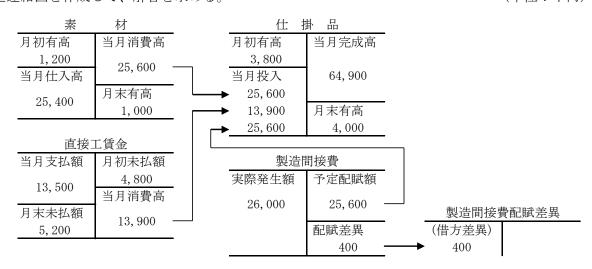
製造間接費



【解説】

勘定連絡図を作成して、解答を求める。

(単位:千円)



予定配賦率 ; 288,000 千円÷36,000 時間=8 千円/時間

予定配賦額 ; 8 千円/時間×3, 200 時間=25, 600 千円